

草津市と中心市街地の人口の推移

- 中心市街地全体の人口は、ここ10年で約1.2倍に増加している。
- マンション立地が進む大路・渋川地区が人口増加する一方、古くからの市街地である草津地区は人口減少、高齢化が進んでいる。

(表1) エリア内の人口

	H12	H17	H22	H12-22 伸び率
草津市	115,455	121,159	130,874	113.4%
中心市街地	13,697	15,601	16,941	123.7%
東地区	7,624	9,045	10,448	137.0%
草津地区	3,448	3,251	3,091	89.6%
大路地区	1,755	3,343	4,166	237.4%
渋川地区	2,421	2,451	3,191	131.8%
西地区	6,073	6,556	6,493	106.9%
中心市街地人口シェア	11.9%	12.9%	12.9%	

(表2) エリア内の高齢化率

	H12	H17	H22
草津市	11.3%	13.8%	16.4%
中心市街地	13.2%	13.7%	15.2%
東地区	16.8%	16.1%	16.7%
草津地区	20.5%	23.3%	26.2%
大路地区	19.2%	12.4%	12.6%
渋川地区	9.8%	11.7%	12.7%
西地区	8.7%	10.4%	12.8%

JR草津駅の乗車人員の推移

- JR草津駅の乗車人員は、滋賀県で最も多いが、近年は横ばい傾向にある。

(グラフ5)

